

各位

2025年 1月 14日

高齢者介護の最前線で働く職員の“リアル”な課題共有と解決の研究発表会

日本老人福祉財団

『第 23 回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』開催

日時：令和 7 年 2 月 20 日（木） 場所：kokoka 京都市国際交流会館

介護付有料老人ホーム〈ゆうゆうの里〉を全国 7 箇所で運営する一般財団法人日本老人福祉財団（本部：東京都中央区、理事長：小口明彦）では、全施設及び本部すべての部門で取り組んでいる「課題研究」を共有し、解決を図る目的で『〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』を、令和 7 年 2 月 20 日（木）に kokoka 京都市国際交流会館にて開催いたします。



第 22 回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会より（於：日本橋公会堂）

今回で 23 回目の開催となる『第 23 回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』では、全国 7 箇所の〈ゆうゆうの里〉の現場業務から課題化して取り組んだ 20 テーマの「研究」を発表します。超高齢社会を迎えている日本社会において 50 年にわたり「高齢者介護の最前線」を支えてきた財団だからこそ見える課題や、現場で働くスタッフだからこそ感じられる難しさなど、高齢者介護における“リアル”な現状を共有しながら、入居者の皆さまにいきいきとした生活をお送りいただくための実践的な解決を探ります。また、優れた研究発表を職員の投票で選ぶ「会場賞」も選出し、スタッフのモチベーションの向上を図り、財団の掲げる「豊かな福祉社会の実現」を目指す機会としています。

当日は、審査員として奈良東病院 理事長 鉄村信治氏、武庫川女子大学 経営学部 経営学科 教授 西道 実氏をお招きしています。

本発表会は、下記 URL もしくは右の QR コードから事前にお申し込みいただければ、どなたでも御聴講いただくことが可能です

申込 URL：<https://forms.gle/iau7rD9P8yvoyYyA6>



記

- 名称： 『第23回〈ゆうゆうの里〉職員実践研究発表会』
- 主催： 一般財団法人日本老人福祉財団
- 日時： 令和7年2月20日（木）10時30分～16時30分（受付開始：10時）
- 会場： kokoka 京都市国際交流会館 イベントホール
[所在地] 京都市左京区栗田口鳥居町2番地の1
- プログラム： ・開会式 挨拶：日本老人福祉財団 理事長 小口明彦
・発表 [午前の部]および [午後の部] 計20テーマ
※詳細は次頁ご参照ください
＜審査員＞
午前の部：
鉄村信治氏（奈良東病院 理事長）
高橋渉（伊豆高原〈ゆうゆうの里〉施設長）
前川規（本部 人事部部長・経営企画部部長）
午後の部：
西道実氏（武庫川女子大学 経営学部 経営学科 教授）
京増孝治（京都〈ゆうゆうの里〉施設長）
房岡道生（本部 施設支援部 部長）
・閉会式 / 表彰式 閉会挨拶：日本老人福祉財団 理事 小野信夫

以上

<第1群> 座長：京都〈ゆうゆうの里〉生活サービス課 課長 富山友加里

| | | |
|---|--|-----------------------------|
| 1 | 男性が気軽に行ける体操づくり！ ～座ってできる！こつこつ貯筋体操～ | 湯河原〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 関浩平 |
| 2 | 「心も体も楽しく鍛える」 ～「ここに来たら元気になれる」皆さんの憩いの場所を目指して～ | 神戸〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 山内なおこ |
| 3 | やっぱりお好み焼きは鉄板や！ ～個別外出企画～ | 大阪〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 門田拓也 |
| 4 | 「生活リハ」で元気度アップ ～BI 値で科学的介護を実践～ | 佐倉〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 今井桜月 |
| 5 | あなたの想いを大切にします ～リビングウィル（事前意思確認書）～ | 京都〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 小松敦子 |

<第2群> 座長：浜松〈ゆうゆうの里〉食事サービス課 課長 天羽雅也

| | | |
|----|--|------------------------------|
| 6 | 診療所・介護保険看護職員交換研修 ～BCP：いざという時に備えて入居者の安心のために～ | 京都〈ゆうゆうの里〉 診療所 山崎有美 |
| 7 | 最新の福祉機器導入による褥瘡予防と職員負担の軽減 ～入居者・職員双方に負担の少ない介護を目指して～ | 浜松〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 塩井経平 |
| 8 | デジタル化で更なる生産性向上 ～タブレット活用で業務負担とコストを軽減～ | 佐倉〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 石井翔 |
| 9 | かつてない食材価格高騰に対処するため ～美味しい食事提供との両立～ | 伊豆高原〈ゆうゆうの里〉 食事サービス課 三浦伊織 |
| 10 | 省エネの取り組み（2年目） | 神戸〈ゆうゆうの里〉 事務管理課 高田樹 |

<第3群> 座長：佐倉〈ゆうゆうの里〉事務管理課 課長 礪部悠

| | | |
|----|---|-----------------------------|
| 11 | 契約目標 25 件・入居率 93%を達成するための取り組み ～新規顧客獲得の重要性～ | 伊豆高原〈ゆうゆうの里〉 事務管理課 渡辺ちえみ |
| 12 | ライフスタイルに添うソフトランディングを目指して ～新入居者の希望を引き出すリクエストシートの導入～ | 浜松〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 金子莉奈 |
| 13 | 入居者の嗜好に合わせた食札作り ～配膳時にもあなたの嗜好で届けます～ | 湯河原〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 奥井俊 |
| 14 | 気づきと後押しでフレイル予防 ～AIを活用した要介護予測とアドバイスの強化の試み～ | 本部 施設支援部 サービス推進課 中野真子 |
| 15 | スペースの有効活用 ～限られたスペースで楽しみを増やそう！～ | 大阪〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 藤田隆宏 |

<第4群> 座長：神戸〈ゆうゆうの里〉ケアサービス課 課長 三宅康史

| | | |
|----|--|------------------------------|
| 16 | 「看護サマリーの見直し」 | 神戸〈ゆうゆうの里〉 診療所 木地智恵美 |
| 17 | 最適湿度を保つには 2 ～手間なく効果的に行う方法を考える～ | 大阪〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 岡本茉里 |
| 18 | 高齢者福祉の世界へ飛び出せ！ 2 ～「教えることは学ぶこと」の視点から～ | 京都〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 浅木優菜 |
| 19 | 職員の腰痛予防・軽減に自分の学びを活かしたい！ ～腰痛予防担当者として今そしてこれからできること～ | 佐倉〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課 鶴岡真弥 |
| 20 | ノーリフトケアの定着を目指して ～介護用リフトを導入して1年目の取り組み～ | 浜松〈ゆうゆうの里〉 ノーリフトケア担当 仁多見尚 |